

平成28年度
スローガン

安心・安全な地域創造に努めよう

— 地域に根ざした活動を —



活動の輪を広げて

砺波市連合婦人会会長

大井 千津子

温かい風に春の訪れを感じる季節を迎えました。会員の皆様には日頃より婦人会活動に深いご理解を賜り、安心・安全な地域づくりにご尽力いただいておりますことに心から感謝申し上げます。

昨年十周年を迎えた砺波市連合婦人会は、「スローガン」としてあります「安心・安全な地域創造」のもと、環境保全や青少年健全育成・子育て支援、男女共同参画の推進、防災など、地域に根差した様々な活動を展開してまいりました。特に昨年は、婦人会の目的や活動の様子などについて地域の皆さんに知っていただきたいとの願いから、ブログに初挑戦し、連合及び各地区婦人会の様子を発信しました。女性リーダー国内研修では、砺波市と防災協定を結んでいる安城市を訪問し、安城市の自主防災組織の取り組みについて学ぶなど、充実した活動をする事ができました。

このような活動と並行して、婦人会をもっと元気にしたというの願いから、「組織と活動の充実」をテーマに話し合いを重ねてまいりました。その中では、これまでの事業内容・方法を見直し、他団体との連携による事業の実施や親子で参加する事業の推進、若い会員による企画運営の推進などの改善策が提案されました。さらに総会では、組織充実の一環として「ときわぎメイト」を発足させることが決まりました。「ときわぎメイト」は、ボランティア活動や共同購入・募金などの活動を行い、よりよい地域づくりとともに目指すものです。一人でも多くの仲間が結集し、活動の輪を広げて歩んでいきたいと考えています。皆様方には、婦人会の目指すところをご理解いただき、積極的な取り組みが展開されますことを願っております。

